

山本敏夫理事提供



迎春

いのちの平等めざして



健康保険料が払えない、医療費が払えない

困ったときは

無料低額診療事業 をご利用ください

さるかどした

年頭のごあいさつ

八戸医療生協は昨年、青森県が新設した介護サービス事業所認証評価制度で、職員がやりがいを持って働き、介護サービスの質の向上に積極的に取り組む法人として第1号の認証を受けました。これを励みとして更に信頼される事業所づくりに努めていく責任の重さを痛感しております。

八戸医療生協は昨年、青森県が新設した介護サービス事業所認証評価制度で、職員がやりがいを持って働き、介護サービスの質の向上に積極的に取り組む法人として第1号の認証を受けました。これを励みとして更に信頼される事業所づくりに努めていく責任の重さを痛感しております。

おめでとうございませう。新しい年がみなさんにとって良い年となりますようご祈念申し上げます。

八戸医療生協は昨年、青森県が新設した介護サービス事業所認証評価制度で、職員がやりがいを持って働き、介護サービスの質の向上に積極的に取り組む法人として第1号の認証を受けました。これを励みとして更に信頼される事業所づくりに努めていく責任の重さを痛感しております。



八戸医療生協協同組合 理事長 内田 弘志

経済的な理由等により適切な医療を受けることができない方に無料または低額で診療を行う「無料低額診療」。この事業は、終戦から6年後の1951年（昭和26年）に、路上生活者など貧困にあえぐ人を救済する目的で作られた制度でしたが、今、その事業で支えられている方が増えています。県内では13医療機関が実施しています。

八戸生協診療所では2010年（平成22年）3月1日より社会福祉法に基づく第二種社会福祉事業として無料及び低額診療事業を開始しました。これまで経済的な困難で薬代の捻出だけで精一杯だった糖尿病患者様が、事業の利用で定期的に検査を受けられ

るようになり病状が安定し、就職に結びついたケースがありました。この事業によって医療保険の一部負担金を払う余裕はない、しかし生活保護を申請しても受理されないなど制度の狭間に苦しむ方々を救うことができるのではないかと思います。また、早い段階で治療を受けることは大切なことであり、結果的に医療費の増大を抑制することにもつながるものでもあります。

八戸生協診療所が県内唯一の無料低額診療事業実施医療機関として地域の皆様の一のちの平等を守っていきたいと思っております。

八戸生協診療所
医療ソーシャルワーカー
梅津 諒

八戸医療生協協同組合
〒031-0001
八戸市類家5丁目38-20
発行責任者 内田弘志
☎0178-71-3456
ホームページ
<http://www.hachinohe-iryuu.jp/>

(写真下)11月22日八戸市と懇談を行いました。



**無料低額診療事業の
利用基準について**

八戸生協診療所です無料低額診療事業を利用する際の窓口で一部負担金免除の基準は(一)全額免除は1か月の収入が生活保護基準の概ね130%未満(二)免除は130%以上150%以下と内規で定め、(三)患者様の申し出や患者様の生活困窮を職員が知った場合に医療ソーシャルワーカーが面談し、公的制度や社会資源の活用の可能性を検討した上で、適合を判定します。また、この制度の適用は生活が改善するまでの一時的な措置です。

**無料低額診療事業に関する
お問合せは、八戸生協診療所
☎44-0278へお願いします。**

八戸医療生協創立27周年記念講演会のお知らせ

「無縁社会・老人漂流社会をこえて～見出す希望・絆～」
講師 板垣淑子氏(NHK「老人漂流社会」プロデューサー)



八戸医療生協創立27周年を迎える2017年1月21日に、記念講演会を開催します。講師は、NHK報道局社会番組部報道ディレクターの板垣淑子氏です。板垣氏は、人と人がつながり乗り越えていく大きなうねりをつくっていきたくの思いで「老人漂流社会」等の番組制作で活躍されています。八戸医療生協らしいまちづくり(地域包括ケア)のあり方を考える機会としていきます。参加定員は180名です。参加を希望される方は医療生協本部(電話71-3456)へお申し込みください。

日時 2017年1月21日(土)
14時～16時
場所 福祉公民館
(八戸市類家4丁目)
参加費 無料

**介護サービス事業所認証評価
制度の認証を受けました**

今年度、青森県において、介護人材育成を目的とした「介護サービス事業所認証評価制度」が創設されました。

八戸医療生協は、認証制度第1号の介護サービス事業所として認められ、10月27日、青森県庁で行われた認証授与式に出席してまいりました。

介護サービス事業所認証評価制度は、「安心して働ける職場環境」、「職員の健康管理」、「新人職員のサポート体制」、「質の高いサービス提供等」について介護サービス事業所の取り組みや努力を評価し優良事業所として認定する制度です。

介護事業を取り巻く環境がますます厳しくなる中で、今回、職員の日々の努力が評価されたことは、職員の自信とやりがいにつながります。これからもこれを励みに職員一丸となって業務に邁進していきたくと思っております。

法人介護部長
獅子内 和子

虹の旗

戦争法による新任務「駆けつけ警護」等が与えられた自衛隊員130人が11月20日、南スーダンに向けて青森空港を出発した。子どもを抱えハンカチで涙をぬぐいながら夫を見送る家族の様子や、「行くなと言っても」「仕事だから」と息子が言うのでしょが場所が場所だけに心配ですと目頭を押さえる65歳の母親等のテレビのコメントが脳裏から離れません。「仕事だから仕方ない」と自衛隊員が、殺し殺される事など絶対に許されることではないのです。

そんな中、11月30日、自衛官の母親が「南スーダン派兵は憲法違反」と札幌地裁に提訴しました。この方は10月22・23日に三沢市で開催された日本平和大会で発言された平和子さんと仮名・北海道在住です。平さんの次男が所属する部隊が南スーダンへの派遣対象となつて居ることを知り、「いてもたってもいられず反対の声を上げた。次男に「母さん、クビになるからやめてくれ」と言われた。それでも息子に死なれるのが何よりもつらい、次男と『絶縁』してでも自分の意志を貫いていきます。大災害の時は私たちを守ってくれて宝物のような存在の自衛隊をなぜわざわざ海外の紛争地に駆り出すのか、このおかしな流れを一日でも早く終わらせるべく声を上げ続けていきたい。」と涙ながらに語っていました。

「平和つてなに」と今年の平和大会の青年集会ピースアウトin三沢で若者達が太い語り合っていました。一平和とは単に戦争が無いだけでなく私達のいのちを脅かす全ての事柄を取り除く事等々、戦争はもちろん、原発や核兵器、医療・介護・福祉、年金、TPP他カジノ問題まで、私達のいのちを脅かす事案が山積しています。沖繩の伊波洋一さんは私達の力は微力ですが無力ではありません」と言っていました。私達八戸医療生協でも「協同の力で、守ろう平和と暮らしと健康を」を合言葉にがんばりましょう。

平和・社会保障委員 小笠原 邦定

組合員さんの 活き活き活動 アラカルト

温泉とおいしい料理 楽しい余興に大満足

11月21日、総会を兼ねた日帰り温泉旅行を「焼山森のホテル」にて38名の参加で開催しました。総会では一山鈴夫支部長を再任しました。豆ひろいなどのゲームは大笑い、余興はカラオケ、劇団あけぼの等多彩に、最後に八幡馬で輪踊りと楽しい会でした。



(上)記念撮影 (右)豪華なランチ

一中支部

医療・介護情勢を学習 館支部

11月27日、総会を館公民館で8名の参加で開催しました。総会では大上良孝支部長を再任しました。医療生協本部より医療・介護の情勢報告を受け、交流しました。



(上) 総会の様子

長者支部

温泉で楽しいゲームや 余興で楽しめました

11月27日、バーデパークふくちにて、23名の参加で総会を開催しました。総会では、医療・介護情勢の報告を受け、小笠原忠志支部長を再任しました。総会後は、温泉とおいしい食事、ビンゴゲームなどのゲームで楽しく過ごしました。



(上) 記念撮影

おいしい料理と温泉 楽しい余興に大満足

白銀支部

11月27日、まきば温泉(五戸町)へ総会を兼ねた温泉旅行に行きました。36名が参加しました。総会で外城いと子支部長を再任しました。大嶋看護師より脳いきいきトレーニングの紹介を受け、おいしい料理と温泉、楽しい余興で大満足の会でした。



(上)1日限りの「白銀支部
ハンドベルチーム(有志)」
の演奏に拍手喝采!

知ろう介護保険 利用しよう介護・福祉施設

上長支部

11月29日、上長公民館にて、武部介護支援専門員の講師による介護保険制度・医療生協施設紹介の学習会を開催しました。八戸医療生協の事業所の内容や利用方法、介護保険の申請方法などわかりやすく学ぶことができました。



八戸医療生協 サークル紹介第1回

山の会

会の結成からすでに18年たちました。現在会員は67名です。山行は4月から始めて10月末まで年間10回位計画しています。今年の名久井岳から始めて、ツツジで有名な一関市の室根山など初めての山も3か所あり、楽しい登山ができました。年会費は1,000円で各例会の参加料金はだいたい3,000円前後です。雨や悪天候の場合は前日に注視しています。登山の目安は登り下りで4~5時間位の山を選んでいきます。みなさんも登山を楽しみませんか。八戸医療生協山の会会長 工藤 堅治



笑いもありとても楽しい運動ができました!



12月16日、第8回なないろカフェを、中居林コミュニティセンターにて開催し、24名が参加しました。インストラクターの指導の下、音楽に合わせて体操し「体が温まり、とてもよかった」などの感想が聞かれました。体操の後は、手作りのおいしいケーキをいただき、おしゃべりも楽しみました。



クリスマス風です。

次回第2弾は2月17日(金)13:30-14:30 中居林コミュニティセンターにて開催!

健康づくりチャレンジ 締めくり 健康教養講座「減塩生活のすすめ」のご案内

昨年230名の参加で取り組まれた健康づくりチャレンジの締めくり健康教養講座を開催します。事前の申し込みをお願いします。

- 日時 2月8日(水) 10時~12時
- 場所 組合センター2階
- 内容 第1部 塩分測定器と「減塩生活」
講師 トーコーコーポレーション 藤村智史氏
第2部「だし活」で塩分控えめの食生活
講師 生協たむかいの家管理栄養士 藤村綾子

八戸医療生協の諸企画の問い合わせ・参加申し込み等は、医療生協本部 ☎ 71-3456 FAX 73-1175 へお願いします。ホームページもご覧ください。

八戸医療生協ホームページ
<http://www.hachinohe-iryu.jp/>

八戸医療 検索

ボランティア大募集!

医療生協の通所リハビリ、有料ホーム、デイサービス等でのボランティアを募集しています。お茶出しや話し相手、洗濯タタミ、入浴後のドライヤーかけ等の整容や、レクリエーションのお手伝いなどなたでも気軽に参加いただけます。「お試しボランティア」も受付中!

おかげさまで、1周年!

『いい汗!リフレッシュ教室』
日時:月4回(原則)火曜日10時~11時
場所:八戸医療生協 組合センター2階
講師:小西池 郁子先生
★市内でご活躍されているインストラクターの先生です。
参加費:10回分3,800円(一括)
+1回無料受講
持ち物:室内用運動靴、タオル、飲み物

生協診療所 土曜日休診のお知らせ

1月	28日(土)
2月	25日(土)
3月	25日(土)

火曜・水曜の午後は訪問診療のため
外来診療は休診です。

組合員通帳から「組合員証」へ切り替わります。

これまでの「組合員通帳」から「組合員証」へ切り替わります。ご理解とご協力をお願いいたします。

組合員証

生協名	八戸医療生活協同組合
氏名	〇〇 〇〇
コード	〇〇〇〇
加入日	2006年02月17日